

平成25年度「B020運動推進特別事業」の検討について(案)

| 計画上の方向性 | 事業名 | 事業内容(案) | H24年度事業見込み | 事業実施団体からのH25事業に向けてのご意見 | H25年度事業見込み |
|---------------------------|------------------------------|---|------------|---|-------------------------------------|
| 方向性1 連携づくりの推進 計画の推進 | 8020:運動推進特別事業検討評価委員会 | ・B020運動に関する各地域における歯科保健に関する課題を検討し、事業計画の策定や評価を行う(委員会の設置は事業実施にあたり必要) | 実施回数2回 | | 同回数で継続 |
| | 口腔機能育成者資質向上化事業 | ・乳幼児期の歯科保健指導に従事する保健師等を対象とした効果的な保健指導の習熟のための講習会を開催する。 | 研修会回数2回 | 特になし | 同回数で継続 |
| 方向性2 乳幼児及び学童期・思春期対策 | フッ化物塗布モデル事業 | ・フッ化物塗布未実施市町村において、県がフッ化物の塗布を実施し、併せて保護者への健康教育を実施する。 | (実施予定なし) | 特になし | ※次行で示す「フッ化物洗口」に移行 |
| | 4・5歳児むし歯総合対策強化事業 | ・保育所、幼稚園における歯科健診の実施把握、保育士等を対象とした研修会を開催する。 | 研修回数3回 | 乳幼児期のむし歯予防、その後学童期までのむし歯の予防については限内においては非常に問題となっているところである。これに対する事業の拡充とフッ化物洗口を取り入れた指導も必要と考える。 | 研修回数3回 (フッ化物洗口に關する 知識普及項目を含む) |
| | 乳幼児むし歯予防総合教室 | 子育て世代の親睦の機会・場所を設け、その中で、乳幼児の歯と口腔の健康管理に関する相談や情報提供、ケアの実演、フッ化物塗布等を実施する。 | 実施回数4回 | 子育て世代には食育指導、歯みがき指導、フッ化物塗布、歯科相談は重要であり、事業継続が必要と思われる。 | 実施回数4回 |
| | 児童生徒を対象とした体験学習(小中学生体験歯みがき教室) | ・ブラッシング指導をはじめ、口腔内カメラ、顕微鏡、ビデオ上映等を活用した健康教育を行う | 実施回数12回 | 小中学生を対象とした学童期のむし歯予防の推進を図るため、体験を取り入れた健康教育は継続して必要である。 | 実施回数12回 |
| 方向性3 歯周疾患対策 | 学校歯科保健推進者養成講習会 | ・児童生徒の口腔管理、安全対策、健康教育に関する研修会を行う。 | 実施回数1回 | 学校歯科保健活動の充実が必要であり、学校歯科保健担当者向けの講習会開催は継続して必要と考える。 | 実施回数1回 |
| | 市町村成人歯科健診モデル事業 | ・歯周疾患検診の未実施市町村等において歯周病予防教室、歯周病相談を行う。また、併せて簡易なスクリーニング、保健指導を実施する。 | 1ヶ所 | 市町村歯周疾患検診の拡充及びびかりつけ歯科医の推進、歯周疾患検診はすべての市町村で行われるようになればならぬ。モデル事業だけの展開ではなく後につなげられるような事業を行うことが必要。 | 2ヶ所 |
| 方向性4 要介護者・障がい児(者)対策 | 要介護者・障がい児(者)の口腔ケア支援者研修事業 | ・ヘルパーや施設職員等を対象に、要介護者・障がい児(者)の口腔ケアの必要と方法についての研修を行う。 | (H29実施3回) | 施設関係者等へ研修会を通じて要介護者の口腔機能の向上を図ることは対策として重要であり、継続して実施することが必要である。 | 実施回数6回 |

| | | |
|-------------|----------|----------------------------------|
| 事業に要する経費の財源 | 全額国庫補助事業 | 国庫補助 + 一般財源 事業費約7,000千円 |
|-------------|----------|----------------------------------|